

## 第7回日本体力医学会北九州地方会のご案内

### 会員の皆様

このたび、第7回日本体力医学会北九州地方会学術集会を、下記のとおり開催いたします。本学術集会では、「応用健康科学」を主題に掲げ、運動を通じた疾患予防や健康の維持・増進に関する最新の知見を共有するとともに、今後の研究の方向性について考える機会となるよう企画いたしました。本会が、参加者の皆様にとって有益な情報整理の場となり、今後の研究・実践への一助となれば幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

テーマ：応用健康科学

日時：7月4日（土）13時00分～15時30分

会場：オンライン開催（Zoomによるリアルタイム開催・オンデマンドなし）

参加費：無料 会員以外（大学院生・学部生など）も無料で参加可能

会長：江島弘晃（長崎国際大学人間社会学部国際観光学科）

### 【プログラム】

1. 開会挨拶（13:00～13:05）  
江島 弘晃（長崎国際大学人間社会学部）
2. 基調講演（13:05～14:05）  
高齢者に対する自体重筋力トレーニングの多施設介入研究  
座長 中原 雄一（久留米大学 人間健康学部）  
日本体力医学会学術委員会プロジェクトの背景と今後の展望（13:05～13:35）  
演者：町田 修一（順天堂大学 大学院スポーツ健康科学研究科）  
自体重筋力トレーニング介入研究の実際（13:35～14:05）  
演者：尾崎 隼朗（東海学園大学 スポーツ健康科学部）  
  
休憩 14:05～14:10
3. シンポジウム（14:10～15:10）  
骨格筋から読み解く老年医学と応用健康科学の未来  
座長 江島 弘晃（長崎国際大学 人間社会学部）  
高齢者における骨格筋の質的評価の意義と応用（14:10～14:40）  
演者：吉子 彰人（中京大学 教養教育研究院）  
ブローライフルは高齢者の呼吸筋トレーニングになり得るか（14:45～15:10）  
演者：長津 恒輝（長崎国際大学 人間社会学部）
4. 総合討論（質疑応答・ディスカッション）（15:10～15:25）
5. 閉会挨拶（15:25～15:30）

### 【参加要領】

学術集会にアクセスする URL などの情報をお送りしますので、事前の参加登録をお願いします。以下のリンクからお申し込みください。

◆ 参加申し込み:

<https://forms.gle/rw5MDNELxRUqpAwz8>



◆ 参加登録期限：2026年6月29日（月）17：00

※登録期限後、事前にアドレスを送付しますので当日の参加登録はできません。

◆ お問い合わせ先：

長崎国際大学人間社会学部 江島 弘晃

メールアドレス：[tairyokukita7@gmail.com](mailto:tairyokukita7@gmail.com)

### 【演者のプロフィール】

町田 修一

順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科 教授、ならびに日本体力医学会理事兼学術委員会委員長。東京女子医科大学で博士号（医学）を取得後、ミズーリ大学、早稲田大学、東海大学を経て順天堂大学に着任。骨格筋をキーワードに、ミクロからマクロまで幅広く研究を行っている。

尾崎 隼朗

東海学園大学スポーツ健康科学部 准教授、ならびに日本体力医学会学術委員会委員。順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科で博士号（スポーツ健康科学）取得後、順天堂大学を経て東海学園大学に着任。トレーニング科学を専門とし、子どもから中高齢者まで、幅広い年代をターゲットに研究を行っている。

吉子 彰人

名古屋大学医学系研究科にて博士号を取得。その後、中京大学国際教養学部を経て、2022年より中京大学教養教育研究院にて現職。超音波、CTやMRIなどの医用画像を用いて、高齢者の骨格筋の量や質に関する研究を行っている。特に骨格筋の質的な観点から、多様な高齢者（健常、要介護、入院、慢性疾患）の健康増進に繋がる成果の獲得を目指している。

長津 恒輝

順天堂大学スポーツ健康科学研究科修了。2024年より現職（長崎国際大学人間社会学部国際観光学科スポーツツーリズムコース助教）。競技力向上を目指したトレーニングやウォーキングに関する研究を行っている。本シンポジウムでは、日本発祥のニュースポーツである「ブローライフル」の可能性を紹介する。